

フルート四重奏

# 宵待小町コンサート

～ 天上の瞬き～

私たちの音楽は

耳を澄ませばいつもそこにあるような

大切な心の一言にそつと鳴っている

そんな音楽です。



- ♪ また君に恋してる
- ♪ 卒業写真
- ♪ 見上げてごらん夜の星を
- ♪ ふるさと
- ♪ 悲しい酒 他

2017年 **7月1日(土)** 開演15:00 (開場14:30)

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

【全席自由】 大人1,500円 高校生以下500円 ※未就学児入場不可

問合せ：羽村市生涯学習センターゆとろぎ 042-570-0707 (9時～17時 月曜休館)

プレイガイド：ゆとろぎ窓口、羽村市スポーツセンター、西多摩新聞チケットサービス、マルフジ6店舗

主催：羽村市教育委員会 企画運営：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

# 宵待小町

フルート四重奏 宵待小町 (よいまちこまち)

2014年結成の宵待小町。当初限定的な活動予定も早3年目に入り、昨年はファーストアルバム「月下美人」をリリースし、益々息の合ったアンサンブルを聴かせています。

きらびやかに歌い上げる杉原夏海の旋律。情緒的な響きを聴かせる上原麻衣の音色。しなやかに全てを支える躍動的な佐藤梢の低音。自由に遊ぶ齋藤寛の即興。互いの信頼から生まれるこの4人でなければなし得ない無二の音楽です。

レパートリーも幅広く、クラシックから演歌、ゲーム音楽、オリジナル楽曲まで、出版物ではない独自のアレンジで演奏しています。

和服に身を包むのは、フルートと言う西洋楽器を用いながらも日本人としての意識を常に持ち、日本視点で活動し、その心を表現する為。公演を重ねる度、いただく暖かい拍手は、自らの方向性に確信を得られるのと共に音楽の高みを探求する原動力となっています。



齋藤寛 (さいとうかん)

宮城県仙台市出身。10歳よりフルートを始める。東京藝術大学卒業。第4回日本クラシック音楽コンクール、特別賞受賞。第51回日本学生音楽コンクール東京大会、奨励賞受賞。2013年大友良英率いる「あまちゃんスペシャルビッグバンド」に参加。連続テレビ小説「あまちゃん」のオープニング、劇伴録音、全国ツアー参加、及び紅白歌合戦に出場。2016年、NHK「とっとテレビ」劇伴録音、ミュージシャン役としてドラマにも出演。2011-2014年ザルツブルグモーツァルトウム音楽院にてインターナショナルソルマーアカデミー受講。フルートをP.L. グラーフ氏に師事。京都フランスアカデミーおよびパリにて室内楽をクリスチャン・イヴァルディ氏に師事。



佐藤梢 (さとうこすえ)

大分県大分市出身。洗足学園音楽大学音楽学部卒業。フルートを岩花秀文、大友太郎、倉田優の各氏に師事。第48回 西日本出身新人紹介演奏会 審査員特別奨励賞。第14回 日本クラシック音楽コンクール全国大会一般の部 第3位(1位2位なし) 2006年に初リサイタルを3箇所にて開催。総来場者数1000人を超え、好評を博す。現在までに、アルバム「Grand Quartet」と「碧い月の神話」2枚をリリース。また、TV CMなどのレコーディングにも多数参加。その他、学校の吹奏楽部の全国大会出場やコンクール最高位受賞者を輩出するなど、後進の育成にも力を注ぐ。



杉原夏海 (すぎはらなつみ)

福井県鯖江市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。フルートを三上明子、竹山愛、木ノ脇道元、高木綾子の各氏に師事。第61回全日本学生音楽コンクール高校生の部 大阪大会 第1位、同全国大会入選。第13回びわ湖国際フルートコンクールアドヴァンス部門 第2位。これまでにセントラル愛知交響楽団と共演、またピアノとの「デュオ・リアン」としてのクルーズ客船『にっぽん丸』での演奏や、木管6重奏で定期的に演奏会を行うなど、室内楽の分野においても勢力的に活動中。その他スタジオワークをはじめ、ジャンルを問わず幅広く演奏活動を展開。コロムビア音楽教室、森音楽教室講師。



上原麻衣 (うえはらまい)

茨城県古河市出身。常総学院高等学校、立命館大学卒業。13歳でフルートを始め14歳の時、ソロコンテスト茨城にて1位を受賞。及び受賞者によるガラコンサートで常総学院高等学校吹奏楽部と共演後、同校に特待生として入学。高校在学中に二度の全日本吹奏楽コンクール全国大会と三年連続全国大会金賞受賞記念演奏会への出場を果たす。立命館大学在学中、ヴァイオリニストの千住真理子氏と共演。また阪哲朗氏の指揮にてオーケストラで演奏をする。これまでにフルートを飯嶋豊、荒川洋、細川順三の各氏に、ピッコロを菅原潤氏に、室内楽をスタン・ジャック氏に師事。